

新型インフルエンザ感染拡大から何を学んだのか？

わずか2ヶ月足らず前のことだった。メキシコの片田舎で豚のインフルエンザが人に感染した例が見つかったという報告があった。遠い国の出来事だと思っていたら、何と茨木市にも感染者が出る事態になったのだ。16日（土）の試合の時に「インフルエンザ感染者が出て、教師も自宅待機を命じられているので試合の申し込みができない」と、関西大倉の先生から問い合わせがあったので尋常（じんじょう）でないことは多少なりとも感じていたが、その日の夜には新型インフルエンザであることが判明。テレビでも大騒ぎとなり、次の日から23日（土）までに臨時休業となる前代未聞の事態となったのだ。

23日（土）の三島地区大会の開催ができなくなり、6月7日（日）の三島記録会の日に三島大会を実施することになった。（三島記録会は7月4日開催予定になりました。）17日（日）の午後に東雲の先生全員が集まって今後の対応について協議することとなった。学校に着くと携帯電話が鳴った。「先生、三島地区大会はどうなるんですか」ホームページで休業を知ったキャプテンの日野からの問い合わせであった。事情を説明すると、「わかりました。自分なりに自主トレをしておきます。」と、事もなげに彼は答えた。学校が休業することで、大会に向けてのモチベーションを下げることなく、今の条件でやれることに全力を尽くすという彼のスタンスは競技者として合格だ。130名の陸上部員たちは、1週間の学校休業のあいだにどのように過ごしているのだろうか？新型インフルエンザ感染拡大の事態で、どのような動きができるのか。選手としての資質が問われているのだ。その気になって工夫すれば、家の中でも有用な練習がいくらでもできるはずだと思っている。

とても残念なことがある。5月末に予定されていた3年生の沖縄の修学旅行が予定どおりには実施できないことになった。今は延期も含めて検討中であるということしかできないのが現状だ。沖縄の平和学習をこれまで一生懸命にやってきていただけに、心の整理がなかなかできない状況だと思う。「平和であることのありがたさ（当たり前のように毎日を普通に過ごすことができることの幸せ）」を、このようなかたちで社会勉強することになるなんて思いもしなかったことでしょ。

「全国大会がなくなったら、どうしよう？」そんな考えも頭をよぎった。実はこのような気持ちになったのは2度目のことで、確か2001年9月のアメリカ同時多発テロ（ハイジャックされた旅客機が次々と世界貿易センタービルに突っこんでいくシーンは世界中を震撼させたものです。）が起こったときも、「ジュニアオリンピックができなく

なるんじゃないか」と感じたものです。もっと古い話になる。1980年のモスクワオリンピック。この年に起こったソ連（ソビエト連邦：今のロシア）のアフガニスタン侵攻に抗議するかたちで、アメリカ、イギリス、フランス、日本などの西側諸国がオリンピック参加を辞退することになった。「政治（外交）とスポーツは別物だ。」という気持ちはみんなの心の中にあっただが、「こんなときにオリンピックに出たいと言うのはわがままだ。」と我が者顔でコメントする有識者もいたくらいだ。このオリンピックを目指して、何もかも犠牲にしてがんばってきた選手たちは悔し涙を流した。（このときの日本マラソン陣は世界最強で、瀬古、宗兄弟の3人でメダルを独占する可能性があったのです。）

スポーツは平和の象徴なのだと思う。「生きる」という目的だけで言うと、直接的にスポーツはいらぬ。人より速く走るとかどうかは、本来生きるという意味ではどうでもいいことだ。でも、スポーツによって人々は感動し、より大きく成長することができるのだ。人々がより豊かに生きていくために欠かせないもの、それがスポーツなのだ。（音楽や美術など、いわゆる芸術そのものと同じ定義になる。）

今まで当たり前だった風景がある。130人がグラウンドでところ狭しとひしめきあって走ったり、跳んだり、投げたりして練習する。試合に出る。感動する、落胆する、喜び合う、励ましあう、笑顔があり、涙があり、決意があり、そして夢がある……。今は誰もいないひっそりとしたグラウンドを見るたびに、一見平凡に見える毎日の生活の中にこそ、幸せがいっぱい詰まっていたことに改めて気づかされるのだ。「試合に出られることに感謝の気持ちを持って……。」いつも言っていることだが、この言葉の重みを噛みしめ、心に刻みこむそんな時なのかも知れない。

5月の練習予定の変更

- 5月26日（火）から予定していた家庭訪問がなくなったために、グラウンド割り当ては通常どおりになりました。
- 5月30日（土）1時30分より、東雲中グラウンドで練習します。31日（日）も予定どおり、2時から5時まで東雲中グラウンドで練習します。
- * 6月7日（日）春季三島地区大会（万博）です！
あらためて、総合優勝するのだという強い意思を持って、チーム一丸となって戦おう！不測の事態はどこの学校も同じ。今の状況を嘆いても仕方ない。大切なことは、強い精神力で今やれることにベストを尽くすことだ。